

右目でウインクができない

ときに体の片側だけに異変が起こると訴える患者さんに出会う。  
そんな思い込みもあるのかとこれまでは聞き流していた。

私の場合はどうであろう。

大学入学3日前に、右手の舟状骨を折って、3か月ギブスを巻いた。

30年前、右肩が40肩になり、しばらく杖をついて歩いた。

10年前、歩くと右鼠径部に塊が出現し、ヘルニアの手術を受けた。

5年前、高い窓の掃除をするように妻に言われて脚立から落下し、右肩鍵盤断裂になり、未だに治らない。

その数か月後、雪道を急いでバスに乗ろうとして右足を骨折し、手術を受けた。

1年前から、白内障術後の右目の眼圧が高く、緑内障の目薬を差している。

2023年9月21日夕刻、右眼瞼が閉じない。右口角が挙がらない。右口唇から食べたものが零れる。右顔面神経麻痺である。ベル麻痺としてプレドニンを30mg/日で開始することになった。

耳鼻科付きのナースに「右目でウインクができない」と囁いたら、待合室の隣に座る男性がクスッと笑った。